

令和3年度 仙台市太白障害者福祉センター障害者週間事業を開催しました。

令和3年12月10日

令和3年12月3日（金）～9日（木）の一週間は障害者週間ということで、当仙台市太白障害者福祉センターにておいてもロビーでの「アートギャラリー」や12月4日（土）にはクリスマスコンサート「フラダンス」の発表と創作教室「クリスマスバージョンの押し花を作ろう」を開催しました。

今回、遠藤知子先生とHALAU HANAMANA O Tohokuの生徒さんによるフラダンスの発表では全部で9名の方が曲に合わせて衣装を変えながら7曲踊ってくださいました。一曲ごとに曲名の由来や曲の成り立ちの説明をしてくださり、特に東北大地震の時に作成された踊りについては、作成者の思いも含め新しいフラダンスがあることを教えていただけました。また、休憩をはさみ「アロハオエ」に合わせて振り付けを教えてください、演者、参加者みんなで踊り楽しい時間を過ごすことができました。参加者からも「とても楽しかった」等の言葉をたくさんいただき、また演者の皆さんからも会場の雰囲気を含め楽しく行えたとの言葉をいただきました。

午後からは、鷺北英代先生による押し花教室を開催しました。クリスマスバージョンの押し花ということで、鷺北先生が用意してくださった台紙に押し花でリースを描くなど、鷺北先生の丁寧なご指導を聞きながら、それぞれの作品作りを行いました。押し花で飾った台紙はラミネートをかけ、額縁に入れると世界に一つしかない、素敵な作品に仕上がりました。

今回の障害者週間では講師の先生方のご協力のもと、障害の有無や障害種に関わらず、共に楽しく過ごす場を提供することができました。

これからも、地域福祉の拠点センターとして障害理解や障害者が楽しみを持って地域生活が行えるような企画を計画していきたいと思えます。



